

どんな種類の FTP プロキシが WSA でサポートされますか

目次

[はじめに](#)

[どんな種類の FTP プロキシが WSA でサポートされますか](#)

[FTP over HTTP](#)

[FTP over HTTP トンネリング](#)

[ネイティブ FTP](#)

概要

このドキュメントでは、Web セキュリティ アプライアンス (WSA) でサポートされる 3 種類の FTP プロキシと、アクセス ログの例について説明します。

どんな種類の FTP プロキシが WSA でサポートされますか

現在 Cisco WSA は FTP プロキシの 3 つのメソッドをサポートします:

- FTP over HTTP
- FTP over HTTP トンネリング
- ネイティブ FTP

これらのメソッド 使用異なる手法通信するため。

FTP over HTTP

この方式は Internet Explorer、Firefox およびオペラのような Webブラウザによって広く使われています。 のはむしろ「クライアント通信するために-> WSA」が通信は HTTP および「WSA で全くされます-> インターネット」FTP を使用するユニークな手法です。 WSA が FTP サーバから応答を受信すると、WSA は、要求されたオブジェクトがディレクトリまたはファイルのどちらであるかを判断します。 オブジェクトがアクセスされるディレクトリである場合、WSA はクライアントに転送される HTML に書かれるディレクトリ一覧を構成します。 要求されたオブジェクトがファイルである場合、WSA はファイルをダウンロードし、クライアントに流します。

HTTP 上の FTP についてはアクセス ログで見えるものをの例はここにあります。

```
1219138948.126 18058 192.168.10.100 TCP_MISS/200 1993 GET ftp://ftp.example.com/ -  
DIRECT/ftp.example.com text/html DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,->
```

FTP over HTTP トンネリング

この方式は Web セキュリティ マネージャ > アクセスポリシー > プロトコルおよびユーザ エージェント > HTTP 接続応答ポートの下でポートの大半を許可するように要求します。 通常 FTP サーバは 49152 -多くのケースの 65535、ポート 1024 使用しますが- 65535 をの間でポートをオープンにする必要があります。 これらのポートはそれがそれをである Dチャンネル確立するとき FTP

クライアントが Pasv コマンドを発行するとき使用されます。

すべてがうまくいく場合、アクセスの 2 つのエントリが記録 するのを見ます:

```
1219137634.898 10707 192.168.10.100 TCP_MISS/0 160 CONNECT ftp.example.com:21/ -  
DIRECT/ftp.example.com - DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,-> -  
1219137698.512 287 192.168.10.100 TCP_MISS/0 240 CONNECT 192.168.10.10:57918/ -  
DIRECT/192.168.10.10 text/plain DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,-> -
```

これらのログは制御通信路 (最初測程線) ことを示しますおよび Dチャンネル (第 2 測程線) はうまく確立しました。

Filezilla は、この種類のトランザクションをサポートするアプリケーションの一例です。Filezilla のこの機能を有効にするために、> 設定 > プロキシ設定 『Edit』 を選択し、HTTP 1.1 にプロキシ型を設定して下さい。他の必要な詳細をもし必要なら入力して下さい。

これら二つのメソッドのどちらかでは、クライアントは WSA はプロキシ ポートおよび WSA だけが開く必要とします-インターネットすべての送信ポートがオープンになることを必要とします。

ネイティブ FTP

この方式では FTP クライアントはポート 21 またはポート 8021 の WSA にプロキシが透過モードか明示モードで設定されたかどうか、依存、それぞれ接続します。FTP クライアントと WSA 間の通信は FTP に全く基づいています。ネイティブ FTP の場合接続詳細は FTP プロキシ ログで表示することができます。ただし、実際のファイル転送とディレクトリ リストは、引き続きアクセス ログで確認できます。

ネイティブ FTP についてはアクセス ログで見るものをの少数の例はここにあります。

```
1340084525.556 2808 192.168.10.100 TCP_MISS/226 2790 RETR ftp://ftp.example.com/examplefile.txt  
- DIRECT/ftp.example.com text/plain DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,-> -  
1340084512.590 1013 192.168.10.100 TCP_MISS/230 27 FTP_CONNECT tunnel://ftp.example.com/ -  
DIRECT/ftp.example.com - DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,-> -  
1340084514.016 1426 192.168.10.100 TCP_MISS/226 413 MLSD ftp://ftp.example.com/ -  
DIRECT/ftp.example.com text/plain DEFAULT_CASE-FTPACCESS <nc,ns,0,-,-,-,0,-,-,-,-> -
```